

子どもの水難事故防止のためにすべきこと！

- 1 子どもだけでは、絶対に海や川に行かせない。**
(水の危険性を子どもに伝える)



- 2 保護者や監視者は、遊泳中の子どもから絶対に目を離さない。**



- 3 子どもに釣りやスノーケリングをさせる際は、ライフジャケットなどの浮力体を必ず着用させる。**

もちろん
大人もね！



- 4 子どもだけでの遊泳や釣りを見かけた場合には、注意の声掛けをする。**
水難事故が発生しそう
なときは**警察に通報する。**



水難事故防止条例で「**県民の責務**」が定められました

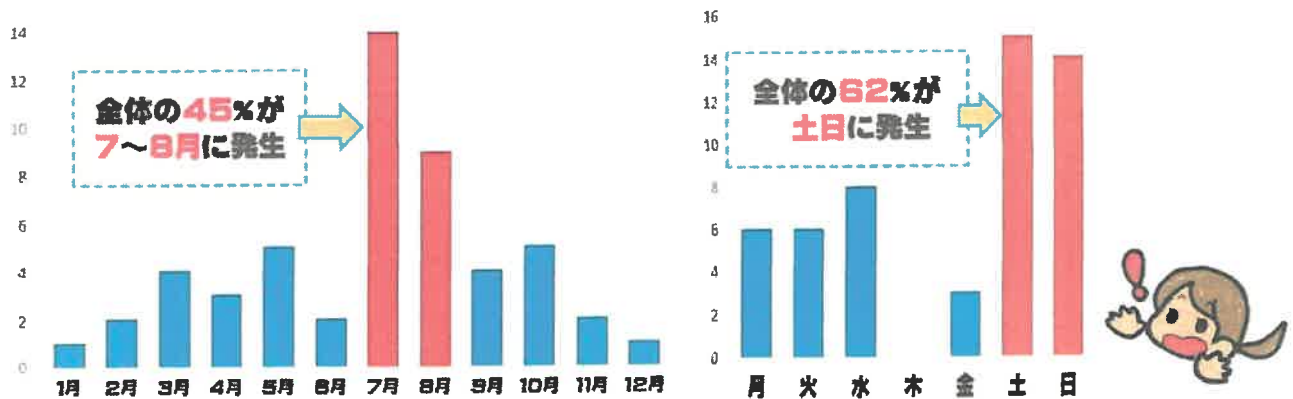


- ① 釣りや遊泳などには、常に水難事故の危険が伴うことを認識し、安全な利用につとめましょう！
- ② 水難事故が発生したり明らかに発生しそうな場合には、警察へ通報するなどの措置をとるようにつとめましょう！
- ③ 水難事故防止への施策に協力するようにつとめましょう！

小学生、中学生、高校生

子どもの水難事故を防ごう！

子どもの事故は**7～8月**、**土日**に多発！



小学生・中学生・高校生の水難事故データ（県民のみ、月別、曜日別、H23～R2）

子どもの水難事故の特徴

小学校低学年

○ ビーチ・プールで、保護者や監視者が目を離したときに発生

- ・ 家族とビーチに訪れ、子供たちだけで波打ち際で水遊びをしていたところ溺れる。
- ・ 家族とプールに訪れ、保護者が目を離している間に、水深の深いプールに移動して溺れる。

小学校高学年～高校生

○ 保護者なし（子どものみ）で海や川に行って発生

- ・ 兄弟、いとこと遊泳中、岩場から海に飛び込んで深みにはまって溺れる。
- ・ 友人と遊泳中、高波にさらわれ沖に流され、自力で泳いで戻る際に足がつって溺れかける。
- ・ 魚釣りのため、友人と浅瀬を渡っていたところ、潮流に流されて沖のリーフに取り残される。

○ 自宅や学校の近く（自然海岸、港、河川等）で発生

- ・ 友人と台風通過後の海の様子を見るために港へ行き、高波にのまれて海に転落する。
- ・ 友人と防波堤から飛び込んで遊んでいた際、海水を誤飲して溺れる。
- ・ 友人と防波堤で魚釣り中、移動しようとした際に不注意により誤って海に転落する。

子どもの水難事故について

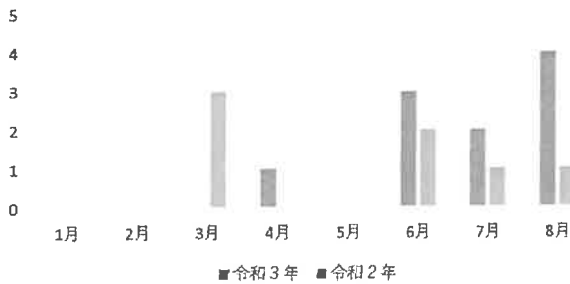
令和3年8月31日

- 今後の対策について
9月以降も、水難事故発生が予想されることから、
保護者とともに海域等のレジャーをすること
ライフジャケット等の浮力帯の着用
水難事故防止に向けて情報発信を強化
をお願いします

○ 令和3年・令和2年月別子どもの水難事故発生件数※中学生以下

項目	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	合計
令和3年	0	0	0	1	0	3	2	4	10
令和2年	0	0	3	0	0	2	1	1	7

月別子どもの水難事故発生件数



	行為別	発生件数	保護者件数
令和3年	遊泳中	6件	2件
	サップ・ボート	2件	2件
	スノーケリング	2件	2件
令和2年	遊泳中	3件	1件
	水遊び	2件	2件
	サップ	1件	1件
	その他	1件	0件

※令和2年 その他は、海に落ちたスリッパを拾うため

○高校生（保護者無し・浮力無し）
令和3年→遊泳2件（罹災者3人）、サップ1件（罹災者2人）
令和2年→0件

○ 令和3年・令和2年月別子どもの水難事故罹災者数(死亡も含む)※中学生以下

項目	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	合計
令和3年	0	0	0	1	0	6	3	5	15
令和2年	0	0	3	0	0	2	1	1	7

令和3年・令和2年
月別子どもの水難事故罹災者数
(死亡も含む)



	行為別	罹災者数	浮力有り
令和3年	遊泳中	10人	3人
	サップ・ボート	3人	0人
	スノーケリング	2人	1人
令和2年	遊泳中	3人	0人
	水遊び	2人	1人
	サップ	2人	2人
	その他	2人	0人

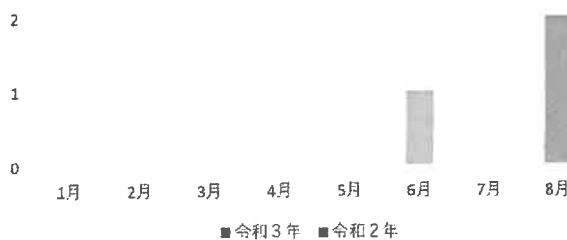
罹災者種別

令和3年→中学生6人、小学生6人、幼児3人
令和2年→中学生4人、小学生2人、幼児3人

○ 令和3年・令和2年月別子どもの水難事故死者数※中学生以下

項目	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	合計
令和3年	0	0	0	0	0	0	0	2	2
令和2年	0	0	0	0	0	1	0	0	1

令和3年・令和2年
月別子どもの水難事故死者数



	行為別	死亡数	浮力有り
令和3年	遊泳中	1人	0人
	スノーケリング	1人	0人
令和2年	遊泳中	1人	0人

※高校生の死亡無し